

クラブ紹介

札幌ハッピーハートスクエアダンス

富永 徹

創立・名称：今を去る45年余り前、「札幌ハッピーハートスクエアダンスクラブ」は江別市大麻団地で誕生しました。先輩の話によると、北海道で2番目としい時、何かの手違いで3番目に登録され、3番目のクラブとなったと聞いています。

最初のクラブ名称は「大麻(おおあさ)ハッピーハート」でしたが、麻薬の(たいま)を連想することもあり、'94年に現在の名称に変更しました。因みに、「大麻」は古い地名の「大曲(おおまがり)」と「麻畑(あさばたけ)」の頭文字をとったものです。



会員：初代会長は若林康子さん。続いて石川洋一さん、佐々木忠幸さん、そしてわたくし富永です。このころの大麻団地は人口2万5千人程度のまだ若い街で、活気にあふれていたようですが、文京台地区は人口1,000人程度で、未だ開発途上の地であったと記憶しています。

最盛期には40人近かった会員も、団地人口の減少に合わせてじりじりと減少、現在は準会員・協力会員も含めて15人で例会を行っています。当初は団地住民が大半を占めていましたが、だんだんその割合が減ってきて、今は厚別区民が多くなっています。しかしながら、当地区には酪農学園大学、北翔大学、札幌学院大学と3つも大学があります。こんなに大勢の若者がいるのに、黙って指をくわえて見ているのは非常にもったいない、彼ら・彼女たちにSDを広めたいとおもいますが、「どうせ卒業したら、居なくなる。無駄なことはいらない。」と反対する人もおり、中々難しい問題です。

例会・コーラー：コーラーは最も多い時は同時に4人のコーラーが在籍していましたが、独立、退会等一人で減り、二人去っていき、2003年から長谷川謙吾氏が一人で担当していました。長谷川氏が2014年に病氣引退して以来、ハウスコーラーは居ません。現在はいわゆる「お頼みコーラー」で、例会を行っています。最初のお頼みコーラーの一人は先程お亡くなりになったアレマンド SDC・齋藤則雄さんをお願いしましたが、今は札幌リリーベル・笹原美佐子さんをお願いしています。もう一人はS協北海道支部・技術委員長の恵庭グレースヤード・石原康弘さんです。

例会は毎月第1、第3、第5金曜日、午後1時30分から、会場はJR大麻駅から徒歩5分、江別市江別市大麻支所2階の大麻集会所です。なお、会場の都合等で日時・時間に変更になる場合もありますので、例会参加の時は事前に確認してください。また、ゲスト参加の方の中にコールをする方がおられるときはコールをお願いしています。ぜひご協力をお願いいたします。ゲストは参加費無料です。

ダンスレベル：ダンスレベルはメインストリーム、プラスまでですが、現在プラスを特訓している新入会員が2名在籍しております。この二人は'19年に入会したのですが、コロナで例会が開けず、メインストリーム終了まで2年半かかりました。今年の2月にDoSaDoパーティーデビューです。例会も彼らの為、やさしいプラスがメインになるので、プラスダンサーには少々物足りないかもしれません。早くプラスパーティーにデビューさせたいのですが、如何せん、今の例会日数では練習量が少ないので、もう少し時間が必要かなと思っています。

例 会 案 内	
曜 日	隔週 第1・3・5金曜日
時 間	13:30~15:30
レ ベ ル	MS・PLUS
場 所	江別市大麻集会場
住 所	江別市大麻中町26
連 絡 先	富永 徹 TEL090-1386-5636

其の他： 最後に、例会以外の催しについて。以前は6月頃の創立記念パーティ、12月のクリスマスパーティ・忘年会その他を行なってきましたが、会員数の減少、高齢化の進行などで負担が大きくなり、だんだんやらなくなりました。唯一残ったのが、クリスマスパーティ。狭い会場でワイワイ、がやがや、和気あいあいと楽しくやっています。忘年会は最近、復活を望む声がチラホラ。コロナも山を越したようなので、検討してみようかな・・・!

お誘い： もし、よければあなたも例会に参加してみませんか？ 会員一同大歓迎いたします。大麻地区は江別市の西端に位置し、厚別区に接しております。「江別は遠い」と思っている人、それは間違いかも・・・。江別駅周辺の旧市街まではJR 電車で26-7分かかりますが、大麻駅までは約15分で着きます。どうぞ気楽に遊びに来てください。お待ちしております。

